

プロパン産業新聞

2017年(平成29年)9月12日(火曜日)

中国燃氣HD視察團來日

岩谷、サイサン、理研、ハマイ 訪問

訪
問

中国最大手のガス事業
運営企業、中国燃氣ホールディングスの潘聯
ルディングス有限公司の
LPG訪日視察団一行10
人が4日から7日まで、
岩谷産業横浜基地やサイ
サンのガスワンパーク上
ホールディングスの潘聯
進副総裁、熊偉總裁補佐
をはじめLPG事業部門
の部長、地区長、支社長
が参加。より専門的な質
疑応答と施設見学が行わ
れた。

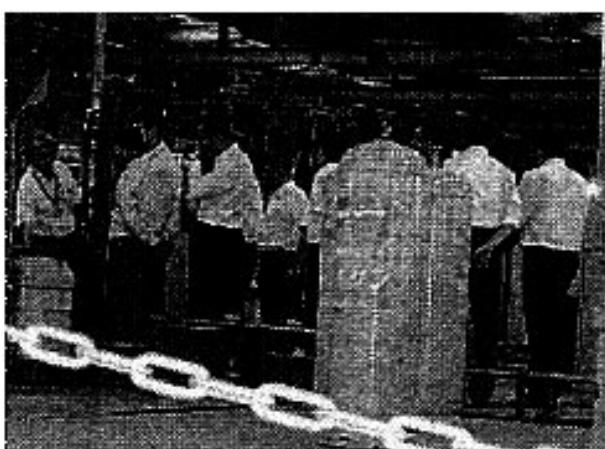
尾、理研計器、ハマイチ、サイサンの上尾ガス、灌工場を訪問し、LPGンバークでは、LPG充の実務研修を行つた。 塗ターミナル、容器検査

中国燃氣グループの工所、24時間365日対応PG観察団は一昨年も来日のガスワンサン・ビスセンタ―、集中監視システム

「ステップ」などを見学し、熱心な質疑応答が行われた。席上、樺園総裁は中国でも民生用小型バルクの基準が整い、間もなく解禁されると述べ、先進国の日本の技術、運用を目的に訪日したと説



明。観察ではLPGガス容器・バルクの充填、配達、安全管理、LPGガスの販売拡大が最大の関心事。特に集中監視システムや24時間体制コールセンター、民生用バルクローリーに興味を示した。



右から3人目が濱副総裁
その右が熊總裁補佐

サイサンのガズワンパーク
上尾を見学する視察団